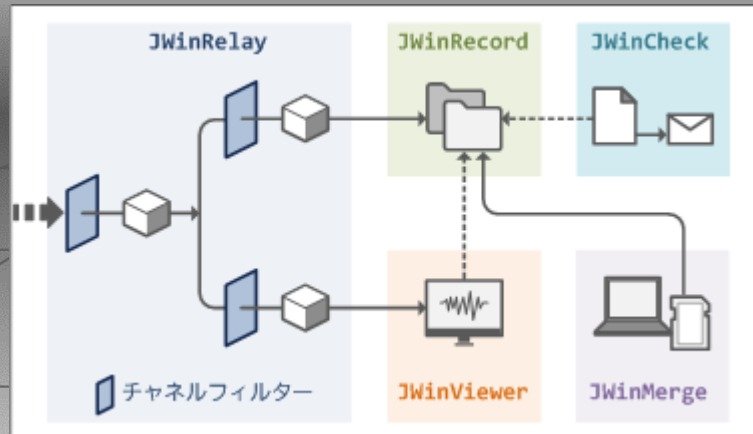


JWin システムソフトウェア



JWin システムソフトウェアは、WEB ブラウザから JWin プログラムの設定、起動や停止、WIN ファイル検査を行います。

WIN データ中継 : JWinRelay

WIN^{*1} 形式のリアルタイムパケットを受信して、指定された宛先へデータの中継します。

受信と送信それぞれ設定しますので、1つの受信に対して複数の宛先に送信することもできます。

WIN データ蓄積 : JWinRecord

WIN^{*1} 形式のリアルタイムパケットを受信してバッファに蓄積し、指定されたファイルパターンに従ってフォルダに保存します。

WIN ファイル検査 : JWinCheck

指定された時間範囲の WIN^{*1} 形式ファイルを調べ、チャンネルテーブルに登録されたチャンネルの欠落状況をマップ形式で出力します。

この処理をスケジュール設定すると、欠落結果を定期的にメールで受信することができます。

チャンネルフィルタ

WIN^{*1} データ中継のチャンネル番号フィルタを指定することができます。

チャンネル番号、およびチャンネル番号範囲を指定して、その中で通貨させないチャンネル番号を指定します。

プロセス情報

プログラムの開始・停止と現在の稼働状況を表示します。

WIN データ波形表示 : JWinViewer

WIN^{*1} 形式ファイル、およびリアルタイムパケットを波形グラフで表示します。

WIN データ結合 : JWinMerge

WIN^{*1} 形式で保存されたファイルの結合を行います。

*1:WIN は、東京大学地震研究所で開発された、多チャンネル地震波形処理システムのデータ形式です。

主な仕様

WIN データ中継	<p>受信設定：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ IP アドレス、ポート番号、インターフェースの指定。 ※グループアドレスによるマルチキャスト受信も可能。 ・ チャンネル番号による受信フィルタ指定。 ・ A0/A1 フォーマットの選択。 ・ 再送要求の有効/無効の選択。 ・ 秒数による遅延/未来パケットのタイムスタンプチェック。 <p>送信設定：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バッファリング秒数と送信パケットサイズの指定。 ・ IP アドレス、ポート番号、インターフェースの指定。 ※グループアドレスによるマルチキャスト受信も可能。 ・ チャンネル番号による送信フィルタ指定。 ・ A0/A1 フォーマットの選択。 ・ 再送パケット応答の有効/無効の選択。
WIN データ蓄積	<p>受信設定：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ IP アドレス、ポート番号、インターフェースの指定。 ※グループアドレスによるマルチキャスト受信も可能。 ・ A0/A1 フォーマットの選択。 <p>蓄積設定：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保存先フォルダと残量の指定。 ・ 保存待ち時間指定。 ・ 遅延データマージ処理の有効/無効の選択。 ・ ファイル名パターンの指定。
WIN ファイル検査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間範囲、保存先、チャンネルテーブルの指定。
検査メール	<ul style="list-style-type: none"> ・ メール送信先の指定。 ・ ファイル蓄積先の選択。 ・ 開始時刻、時間単位、スタンバイ時間のスケジュール指定。
チャンネルテーブル	<ul style="list-style-type: none"> ・ アップロードと編集。
付属ソフト	<p>JWinViewer：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ WIN^{*1}形式ファイル、およびリアルタイムパケットをチャンネルテーブルに従って変換を行い、画面上に波形グラフで表示。 <p>JWinMerge：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ WIN^{*1}形式で保存されたファイルの結合を行う。設定によりファイルから指定チャンネルを抽出することも可能。

価格

Jwin システムソフトウェア	SC-JWINSYS	税込 ¥2,200,000.
システム構築		別途、打ち合わせ

※ このカタログに記載された仕様・デザイン・価格は予告なしに変更することがあります。

※ このカタログの記載内容は2023年8月22日現在のものです。